

魅力化掲示板

島の教育『未来』会議を開催します!

今月27日、隠岐総合開発センター(海士町)にて開催します。テーマは「社会に開かれた『思い出づくり』」。全員で島の教育の未来について語り、次の一步を一緒に歩き始めるきっかけにします。詳細はホームページなどに掲載しています。ぜひご参加ください!



中山隆 (なかやまりゅう)
高校コーディネーター

魅力化応援団募集中

応援してくれる皆さんとより繋がりたい!という気持ちから「魅力化応援団」を結成しました!団員の皆さまには活動報告や開催イベント情報をお届けしますが、今後一緒に何かを築くということも企画する予定です。ホームページの”応援する”ページからぜひ入団お申し込みを!



佐藤美加 (さとうみか)
魅力化プロジェクト総務

ちょっとひと息コーナー

このシルエットは誰でしょう???



【ヒント】魅力化スタッフ、海士歴9年、菱浦地区在住、好きな食べものはお好み焼き、好きな島前スポットは赤尾展望台

海外チャレンジ応援の寄付月間スタート

島前高校のブータン等への訪問プログラムに挑戦したい生徒は増えています。しかし予算上人数が制限されているのが実情。そこで多くの生徒が参加できるよう、寄付というかたちで応援できる仕組みを用意しました。詳しくはホームページなどでご確認ください!



中根章子 (なかねあきこ)
魅力化プロジェクト総務

「次期魅力化構想検討会」

平成30年度は魅力化プロジェクトの下地となる構想の「見直し期」にあたります。そこで現在、次期構想の策定に向け各関係者と検討を進めています。教育現場を念頭に置きながら、地域の未来に貢献できる構想づくりを目指します。



大野佳祐 (おおのけいすけ)
高校コーディネーター

～編集後記～

今回の『しましま』創刊号は、特に高校生の協力無くして発行できませんでした!これからは高校生・島前の皆さんとともに『しましま』を作っていきたいと思いますので、ぜひご意見・ご感想をお聞かせください!



記:魅力化インターン 村上朋映(むらかみともえ)

隠岐島前教育魅力化通信

しましま

創刊 第一号 平成30年10月

創刊

縞模様は、単純ながら線の幅と配色によって無限の広がりがあり、変化に富むため新鮮な印象をあたえることができると言われています。しかも語源を辿れば「島」だそう。この島で多様な生徒の個性が輝き、その輝きが無限に模様を生み出していけるような教育を目指して、そんな思いを込めて「しましま」と名付けました。

写真:山中瑞歩(2年)

創刊のきもち

隠岐島前高校が「教育魅力化」に取り組むようになって今年で10年になります。そんな節目にこの『しましま』を創刊します。

創刊の目的は「おすそわけ」です。私たちのところには、毎日たくさんの生徒らの声や想いが寄せられています。日進月歩で成長していく彼ら・彼女らの「今」を切り取って、島の皆さんにも年に4回・季節ごとに「おすそわけ」できればと思います。さあ、『しましま』のはじまりです!



Ohno Keisuke
大野佳祐

【ホームページ】<http://miriyokuka.dozen.ed.jp>

【facebook】<https://www.facebook.com/miriyokuka.dozen.ed.jp/>

隠岐島前教育魅力化

検索



隠岐島前教育魅力化



発行日 平成30年10月

発行元 隠岐島前教育魅力化プロジェクト 事務局 住所:〒684-0404 島根県隠岐郡海士町大字福井1339 電話:08514-2-0310 /メール:info@dozen.ed.jp

みんなに聞いてみた!

最近のわたしのホットワード

今、島の高校生はどんなことにハマっているのだろう…。そんな疑問にお答えするためにも、高校生、そして島前高校教員に聞いてみました!

Instagram



情報発信と情報収拾のツール、「インスタグラム」で高校生の日常をチョットだけシェア。気になった投稿はフォローしてみてください!

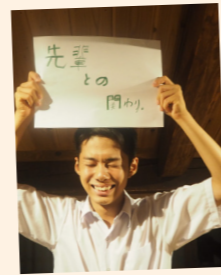


藤田みこと
ふじたみこと
[1年 海士町]

女子ソフトテニス部の仲間という時間がすごく楽しいです。4人いる1年生は偶然みんな出身地がばらばら!(海士・知夫・西ノ島・福岡)。4人でくだらないことをして大爆笑したり、思いっきりテニスに打ち込んだり...みんな面白くて最高です!

最近部活動を頑張っています。バレーボール部に所属したのは、バレーをやってみたかったのと先輩との関わりを持ちたかったからです。横のつながりだけでなく、先輩・後輩とのつながりも大切にしていきたいなと思っています!

豊田凌輔
とよだりょうすけ
[1年 西ノ島]



山本明里
やまもとあかり [3年 知夫]

弟の成長を見るのがわたしの癒やしです。中学1年生なのですが言われなくてもやるべきことをやったり、小学生の頃にはできなかったようなことがいつのまにかできるようになっている姿を見ると、なんだか嬉しいなって思っています♪

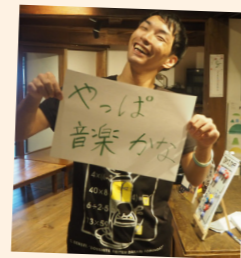
登城智宏
とじょうともひろ
[隠岐島前高校主幹教諭 山口県]



10年ぶりの島前高校。単身赴任生活の楽しみは古濱先生が作ってくれるランチです。旬の食材がたっぷり入り、栄養バランスもよい。何より同僚の先生たちと一緒に囲むご飯がうまい!4月に来てから3キロ増で、緩んでいたズボンがぴったり...苦笑

杉村元
すぎむらげん [2年 千葉県]

余白と忙しさの「バランス」について考えています。日本とは違い、スウェーデンなどでは「誰かのため」という明確な目的のもと行動する傾向があるから無駄なことはせず余白が生まれる。その結果、自分と向き合う時間ももっとつくれていると思います。



やっぱり音楽!最近ギターだけでなく、ピアノにもハマっています。もっと色々な楽器に触れつつ、将来はアーティストになって自分の想いを音楽業界にぶつけていきたいです。夢に向かって頑張っている今がすごく充実しています!

亀谷壮大
かめたにそうだい [3年 海士町]

注目 Person!!

藤田 紀帆

ふじたきほ 2年 西ノ島



わたし、ブータンに行ってきました!

Q.ブータン探究に参加しようと思ったのはなぜ?

A.積極的に色々な活動をしている島外生に比べると、自分は消極的で部活以外は特に何もしていませんでした。そんな自分を変えるために、思い切ったチャレンジをしたいという思いから参加を決めました。

Q.実際に行ってみて感じたことは?

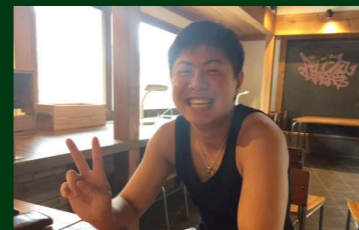
A.ブータンの人たちの優しさが印象的でした。道端で高校生にアンケート協力を呼びかけたのですが、みんな快く書いてくれて、日本との違いを感じました。一方でブータンの食事が合わなかったり、発熱で苦しんだり...日本の良さを改めて感じる機会ともなりました。今はブータン探究の発表会に向けて頑張っています!

※島前高校はスーパーグローバルハイスクールに指定されており、ブータンやロシアなど世界数カ国と交流しています。

卒業生インタビュー

小林 港

こばやしみなと
平成28年度卒 滋賀県出身
海士町へ移住し滋賀で就職



Q.海士町に来てどんな変化があった?

A.当たり前には挨拶が交わされたり、気軽に声をかけてくれる人たちのなかで過ごすうちに、すぐイライラせずに人と楽しくいたいという思いが強くなりました。おかげで人との関係性を深められました。

Q.島前高校の在校生に一言伝えたいことは?

A.地域学や地球学、夢探究にぜひ真剣に取り組んでほしい!今は面白くないと感じる人もいるかもしれませんが、社会に出て役立つ提案力や発言力などを高められます。実際、自分が職場で意見を求められた際になかなか発言できない場面があるので、重要性を痛感してます。島前高校だからこそ鍛えられる力だと思うので、今ある環境をぜひ活用してほしいです。